

福田だより

NO. 064
令和3年
11月1日
福田地区自治振

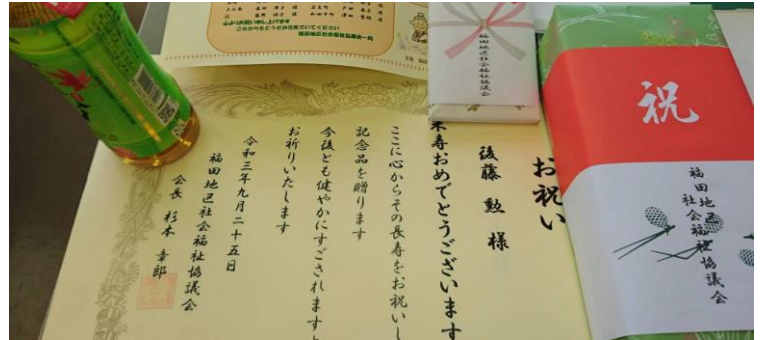
福田公民館；0766-31-3582

福田地区長寿者記念品贈呈式

9月25日(土)10am～、福田地区社会福祉協議会主催で行われた。例年は南条小児童の歌や鳳鳴苑さんのアトラクションもあり、100人以上の参加で盛大に行われてきたが、新型コロナウイルス感染予防のため、昨年に引き続き今年も残念ながら該当者への記念品贈呈式のみの実施となった。(100歳の方；1名、米寿88歳の方；18名)

式次第

1. 開会のことば
2. 会長挨拶
3. ご来賓あいさつ
4. お祝品贈呈



受付



記念品贈呈

【寄稿 上北島；笠谷】 七夕いきいきサロン

7月30日(金)第21回いきいきサロンを行いました。コロナ禍ではありましたが、感染対策をして参加していただきました。皆で七夕飾りを手作りし、サラサラと笹の葉の音が心地良く、懐かしい感じの七夕が出来ました。一人一人短冊に願い事を書いて七夕様の歌を合唱し楽しい時間を過ごしました。高岡七夕が終わってから実行委員の皆で上北島神明宮へ行き、感謝のお礼参りをしてきました。



福田の文化活動の火を消してはいけない！

コロナ禍で福田地区の殆どの文化諸活動が中止に追い込まれる中、母子健康推進員協議会が「赤ちゃんにこにこ教室」を、社会福祉協議会が長寿者記念品贈呈式を、上北島では「いきいきサロン」で七夕を実施した。また、福田公民館の使用制限が解除され、サークル活動がほぼ全面的に再開された。コロナ感染が下火になってきた今、地域諸活動を全面的に中止するのではなく、コロナ感染防止対策を徹底しつつ、出来る事を出来る範囲で工夫して実施する道を探っていきたい。福田地区の文化諸活動の火を消さないためにも意味がある。みなさんの協力により、福田を再び元気づけていきたいものである。

【寄稿 母子健康推進員協議会；早苗】

赤ちゃん見守り～赤ちゃんにこにこ教室開催！

母子健康推進委員は毎月7ヶ月の赤ちゃん訪問を行なって赤ちゃん見守りのお手伝いをしています。訪問時に声をかけて福田公民館での『赤ちゃんにこにこ教室』のお誘いをしました。

10月8日(金)、お父さんも含めた6組の親子が来てくださいました。月齢がハイハイが楽しい頃、目が離せませんが賑やかに始まります。大きな絵本の読み聞かせ、楽しい音楽で手遊び、歌で体をほぐします。ヒヤリとする事故防止の講座は、実際にあった痛い話を交え、今起こってもおかしくない事だから、皆さん真剣に聞いて下さいます。

次は足形スタンプ、シールを貼ったり絵を描いたりしながら保健師さんと相談、親同士交流して仲良くなれたかと思えます。足形スタンプはラミネートをして持ち帰りました。6月にもベビーマッサージの講師を招いて教室を行いました。赤ちゃんだけでなく大人も癒されて自然と笑顔になりました。

福田では年2回開催しています。高岡市各地でも楽しいイベントを用意してお待ちしています。お父さんお母さん、孫守り中の祖父母さんに、兄弟での参加も大丈夫です。市民と市政で次の教室をチェックして参加してみてください。



新型コロナ感染に注意しつつ、サークル活動全開！

富山県の新型コロナの感染症対策が警戒レベルがステージ3から2（その後2から1）に移行したことに伴い、10月27日より高岡市の公民館での諸活動の制限が解除された。福田公民館においても、順次サークル活動が再開され、活気が戻ってきている。これからも、みなさんの協力により、新型コロナ感染防止対策を徹底しつつ、一層盛り上げていきたいものである。



10/6 絵手紙



10/7 大正琴



10/6 真向体操



10/7 吹矢

福田地区獅子舞中止！ 福田地区の各町内で秋祭り祭礼が行われたが、コロナ禍により7獅子舞や共演会が残念ながら全部中止となった。獅子舞は福田の貴重な伝統行事であり、地域の絆を強めるものである。2年連続の中止は獅子舞継承の点で打撃である。獅子舞はそもそも病魔退散、無病息災地域繁栄等を願って行われるものである。コロナ禍の中だからこそ、来年は是非獅子舞を復活させたいものである。



2021/10/3 石塚：秋祭りの宮清掃



2019/10/13 辻



2019/9/14 和田上町

第8回福田公民館祭り開催のご案内 福田公民館祭り実行委員会

去る9月26日の福田公民館祭り実行委員会にて、「第8回福田公民館祭り」を下記のように予定通り規模を縮小し、感染防止対策を徹底して開催することを決定しました。皆様のご来館をお待ちしています。なお、新型コロナウイルス感染の状況により、急きょ中止することもあります。ご了承ください。

- ◇ 日時 令和3年11月7日(日) 9:30am~3pm ※ 公職選挙の関係で日程を変更
- ◇ 内容 ※ 詳細は配布済みチラシ参照
 - (1) 作品展…実施(各室、鑑賞者の人数制限あり)
 - (2) 共演会…一部実施(公民館サークルのみ実施、外部～和田保育園、南星中、鳳鳴苑～には出演依頼をしない。出演者、観客の人数制限あり)
 - (3) 体験教室…中止 (4) ゲームコーナー…中止 (5) 飲食屋台…中止



剣詩舞



オカリナ



詩吟



豊之会



作品展

震災から獅子舞復活の教訓 (石巻市小淵浜より)

10年前、東日本大震災で大打撃を受けた本地域では、震災の4ヶ月後に瓦礫の中を獅子舞が練り歩いた。これは「浜を存続させるために獅子舞がある。」の合い言葉のもとに行われたものである。即ち、獅子舞は地域住民にとって平常時に邪気払い、家内安全などをもたらすのみならず、非常時にも死者供養・鎮魂を含めて村落の再生を願う信仰の拠り所としての意味合いを持つ。それと同時にコミュニティの構成員の連帯感・一体感を強化し、地域の存続を願う人々の拠り所としての意味合いを持つ。

だから、地域を元気づけ活性化するため、私たちは獅子舞のような無形の伝統芸能を守って
いきたい。

